

【呉キャンパス イベントピックアップ】

呉キャンパス

呉キャンパス大学祭実行委員会委員長
清水 敬子さん(薬学科3年)



今回は、パンフレットをチラシ形式にして新聞に折り込んだり、キャンプファイヤーを実施したりと、昨年とは違うことにもたくさん取り組んでみました。チラシの宣伝効果があ

ったのか、1日目は私が経験してきた中で一番とっていいくらいに、来場者の方がいらしたように感じました。キャンプファイヤーも初めての試みだったので、どうなるのか正直心配でしたが、燃え上がる炎が非常に綺麗で、次回もやってほしいという声もチラホラと聞くことができました。また、2日目には毎年恒例の大抽選会があり、今回は景品を大奮発したかいもあってか、皆さんの景品への食らいつき方は例年以上だったように思います。スタンプラリーや手形にも、多くの来場者の方に参加していただき、楽しんでもらえました。

私は今回の大学祭では、学生だけでなく地域の方々と一緒に盛り上げられたのではないかと思います。反省点もたくさんありますが、胸を張れるくらい大満足の2日間でした。



パラパラ

■キャンプファイヤー (3日)

今回初めてキャンプファイヤーを実施しました。木材で組んだキャンプファイヤーに学生4名が着火すると、メラメラと瞬間に炎が数メートルも燃え上がり、暗くなった会場を照らしました。



写真提供：呉写真部同好会

■学長表彰式 (3日)

大学祭のイベントの一つとして、学長表彰式を開催。今回は、以下の課外活動賞2件の表彰が行われました。おめでとうございます。

小倉 栄司
【住環境デザイン学科4年】

広島ハウスメーカーであるトーテハウジング社が実施した住宅設計コンペに応募し、審査の結果、審査員特別賞を受賞したことに伴う表彰。

堀谷 翔大
【住環境デザイン学科3年】

関西英語教育学会ロゴマークデザインの公募に応募し、審査の結果、採用されたことに伴う表彰。



■大抽選会 (4日)

2日間の大学祭を締めくくる恒例の大抽選会は、5万円分の旅行券をはじめ、折りたたみ自転車・20型液晶テレビ・デジタルカメラ・i-Podと今年も豪華な賞品が目白押しでした。抽選会参加のためには、模擬店のリサイクルトレーを2枚集めて抽選券と引き換えることが必要で、地球環境にやさしい大学祭を目指しました。抽選会には多くの方々が参加し、賞品ごとに当選番号が発表されるたび大きな歓声が上がっていました。



第2回

市民交流音楽祭開催！

～地域住民など約2,000名が来場～



熱唱する新垣勉氏



10月29日(日)、地域振興および地域住民との交流を目的に「第2回市民交流音楽祭」を東広島キャンパスの講堂で開催し、地域住民など約2,000名が来場した。

第1部では、全盲の逆境を乗り越え、平和を祈る魂のテノール歌手、新垣勉氏を招いた。ユニークなトークを交えながら「さとうきび畑」「涙そうそう」など9曲を披露した。第2部では、本学の吹奏楽部が2曲、弦楽アンサンブル部と呉弦楽合奏団との合同で3曲を演奏。その後、全国大会への出場経験を有する東広島市内の中黒瀬小学校マーチングバンド、黒瀬高等学校和太鼓部、黒瀬中学校吹奏楽部のハイレベルな演奏に会場から大きな拍手が贈られ、感動的な音楽祭となった。

